



2022年11月4日

各位

会社名 株式会社 ヤマックス
代表者名 代表取締役社長 茂森 拓
(コード: 5285 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 渡辺 宏之
(TEL. 096-381-6411)

2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年5月13日付「2022年3月期決算短信」にて公表しました2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)の業績予想数値と本日公表の実績値について、差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期(累計)業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

(連結業績)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,100	170	180	60	6.25
今回実績(B)	7,487	403	410	203	21.15
増減額(B-A)	387	233	230	143	
増減率(%)	5.5	137.1	128.3	238.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,947	302	303	181	18.92

(個別業績)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	130	80	8.33
今回実績(B)	6,261	302	198	20.69
増減額(B-A)	461	172	118	
増減率(%)	8.0	133.1	148.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	5,565	304	239	24.99

※当社は、2022年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、九州地区における豪雨災害地域の復旧工事や土木用大型製品の需要増に加え、コロナ禍で先送りされていた工事が始まるなど下期に予定していた建築用製品の製造が前倒しとなる中、徹底した工場操業度の平準化の取り組みによるコストダウンも奏功し、前回公表いたしました予想数値を上回ることとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、本日付の別途開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、期末配当予想につきましても、本日付の別途開示資料「配当予想(増配)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上